



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月8日

上場会社名 株式会社博報堂DYホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 2433 URL http://www.hakuhodody-holdings.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水島 正幸
 問合せ先責任者 (役職名) IRグループマネージャー (氏名) 吉野 敦 (TEL) 03 (6441) 9033
 四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	646,309	△1.0	15,629	△56.7	16,996	△57.3	△5,306	—
2023年3月期第3四半期	653,032	12.1	36,083	△24.1	39,775	△21.1	20,145	△12.8

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 22,036百万円(△21.4%) 2023年3月期第3四半期 28,035百万円(△31.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	△14.45	—
2023年3月期第3四半期	53.92	53.91

(注) 2024年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	1,043,526	393,796	35.4
2023年3月期	1,026,415	389,814	35.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 369,367百万円 2023年3月期 363,899百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	16.00	—	16.00	32.00
2024年3月期	—	16.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	970,000	△2.1	35,000	△36.8	36,000	△40.4	14,000	△54.9	38.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	389,559,436株	2023年3月期	389,559,436株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	22,453,763株	2023年3月期	20,510,809株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	367,257,578株	2023年3月期3Q	373,644,489株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な原因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料4ページ「1.(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。四半期決算補足説明資料は当社ホームページ(<http://www.hakuhodody-holdings.co.jp/>)に掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	12
(重要な後発事象)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(2023年4月1日～2023年12月31日、以下「当第3四半期」)における日本経済は、インバウンド需要の回復や製造業の持ち直しに支えられ、緩やかな回復基調が継続しましたが、物価高に起因した個人消費の回復鈍化など、一部に弱さがみられました。国内広告市場(注1)は、力強さを欠く個人消費と経済の先行き不透明感が企業のマーケティング活動の重石となり、経済状況と比べ弱い動きが続いています。このような環境下、当社グループは、2024年3月期を最終年度とする中期経営計画に則り、積極的な事業展開を継続してまいりました。その結果、売上高(注2)は1兆1,176億94百万円(前年同期比0.6%減収)、収益は6,463億9百万円(同1.0%減収)となりました。

当第3四半期の売上高を種目別に見ますと、インターネットメディア及びテレビが前年同期を上回り、メディア合計で前年同期から増収となりました。一方、メディア以外では、マーケティング/プロモーションにおいて大型案件の反動減があり、前年同期を大きく下回りました。

また、得意先業種別では、「官公庁・団体」及び「情報・通信」などで前年同期を下回りましたが、「交通・レジャー」、「流通・小売業」及び「外食・各種サービス」などで前年同期を上回りました。(注3)

売上総利益に関しても、2,781億1百万円(同0.4%増加)と前年同期より12億27百万円の増加となりました。このうち国内事業については2,099億18百万円と0.5%の増加、海外事業についてはアジアにおいて堅調に推移したことに加えて為替影響もあり、772億89百万円と6.8%の増加となりました。販売費及び一般管理費において、中期的な成長を見据えた戦略費の投下を継続したことに加え、活動費の戻りによる増加があったため、営業利益は156億29百万円(同56.7%減少)、経常利益は169億96百万円(同57.3%減少)となりました。

なお、当第3四半期連結会計期間(2023年10月1日～2023年12月31日)では、国内事業において、メディア取引が増収となったほか、イベント・SP等の需要回復により、マーケティング/プロモーションも前年比で大きく伸長するなどトップラインが好転しました。また、海外事業においても、営業利益が前年を上回るなど底打ちの兆しが見られた結果、当第3四半期連結会計期間(2023年10月1日～2023年12月31日)の営業利益は142億82百万円(同8.3%減少)、経常利益は134億34百万円(同14.9%減少)となり、いずれも前期比で減益ではあるものの上半期業績から大幅な回復となりました。

また、特別利益15億2百万円及び特別損失81億43百万円を加味した税金等調整前四半期純利益は103億55百万円(同74.6%減少)となりました。また、法人税等の税金負担額138億65百万円及び非支配株主に帰属する四半期純利益17億96百万円を差し引いた結果、親会社株主に帰属する四半期純損失は53億6百万円(前年同期は201億45百万円の純利益)となりました。

(注1)「特定サービス産業動態統計調査」(経済産業省)によります。

(注2)「売上高」は従前の会計基準に基づくものですが、財務諸表利用者にとって有用であると考えていることから、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日)等に準拠した開示ではないものの、自主的に開示しております。

(注3)当社の社内管理上の区分と集計によります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期末の総資産は、前連結会計年度末に比べ171億10百万円増加し、1兆435億26百万円となりました。主な増減は、受取手形及び売掛金の減少392億6百万円、棚卸資産の増加229億61百万円、投資有価証券の増加254億73百万円であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ131億29百万円増加し、6,497億30百万円となりました。主な増減は、支払手形及び買掛金の減少540億35百万円、短期借入金の増加679億64百万円であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ39億81百万円増加し、3,937億96百万円となりました。主な増減は、その他有価証券評価差額金の増加167億23百万円、利益剰余金の減少189億67百万円、為替換算調整勘定の増加110億75百万円、自己株式の増加31億12百万円であります。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期末の現金及び現金同等物の残高は1,721億円となり、前年同期より152億98百万円の減少(前連結会計年度末より130億18百万円の増加)となりました。

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益(103億55百万円)の計上、賞与引当金の減少(△185億85百万円)、売上債権の減少(451億34百万円)、棚卸資産の増加(△223億72百万円)、仕入債務の減少(△586億58百万円)、法人税等の支払(△102億20百万円)等の結果、187億12百万円の支出(前年同期は509億98百万円の収入)となりました。

<投資活動によるキャッシュ・フロー>

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出(△54億79百万円)、無形固定資産の取得による支出(△72億67百万円)、投資有価証券の取得による支出(△42億20百万円)、投資有価証券の売却による収入(22億8百万円)、子会社株式及び出資金の取得による支出(△26億47百万円)、金銭債権信託受益権の減少(40億4百万円)等があったため、130億66百万円の支出(前年同期は269億89百万円の支出)となりました。

<財務活動によるキャッシュ・フロー>

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加(668億78百万円)、長期借入金の返済による支出(△49億8百万円)、自己株式の取得による支出(△32億86百万円)、連結の範囲の変更を伴わない子会社株式及び出資金の取得による支出(△53億45百万円)、配当金の支払額(△112億50百万円)等があったため、402億84百万円の収入(前年同期は244億58百万円の支出)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2023年11月13日公表の連結業績予想から見直しは行っておりません。

(注) 業績予想につきましては、当社が現時点で合理的と判断する一定の条件に基づき作成しており、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

(配当金予想について)

当社は、安定かつ継続して配当を実施することを基本としながら、資金需要の状況、業績の動向及び内部留保の充実等を総合的に勘案の上配当金額を決定することとしております。

また、期末の配当金予想については、従前予想から変更なく1株当たり16円、年間合計で前年同額の1株当たり32円といたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	162,981	176,090
受取手形及び売掛金	411,108	371,902
有価証券	16,427	12,330
金銭債権信託受益権	3,987	-
棚卸資産	27,004	49,966
短期貸付金	383	416
その他	59,555	63,114
貸倒引当金	△719	△671
流動資産合計	680,728	673,148
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	41,648	44,094
減価償却累計額	△19,569	△20,112
建物及び構築物（純額）	22,079	23,982
土地	9,640	9,608
その他	51,969	58,366
減価償却累計額	△25,269	△28,374
その他（純額）	26,699	29,991
有形固定資産合計	58,419	63,582
無形固定資産		
ソフトウェア	18,951	22,246
のれん	71,678	69,936
その他	17,837	17,955
無形固定資産合計	108,467	110,138
投資その他の資産		
投資有価証券	132,786	158,259
長期貸付金	1,499	694
退職給付に係る資産	7,698	8,016
繰延税金資産	5,417	551
その他	33,335	31,924
貸倒引当金	△1,936	△2,788
投資その他の資産合計	178,800	196,657
固定資産合計	345,687	370,378
資産合計	1,026,415	1,043,526

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	300,471	246,435
短期借入金	8,938	76,903
1年内返済予定の長期借入金	106,179	106,187
未払費用	24,864	24,816
未払法人税等	9,683	5,348
賞与引当金	41,885	23,313
役員賞与引当金	1,215	573
その他	72,612	94,018
流動負債合計	565,850	577,596
固定負債		
長期借入金	9,157	5,014
繰延税金負債	7,756	11,594
役員退職慰労引当金	479	573
退職給付に係る負債	16,208	16,580
その他	37,148	38,370
固定負債合計	70,750	72,133
負債合計	636,601	649,730
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,790	10,790
利益剰余金	336,720	317,753
自己株式	△17,925	△21,037
株主資本合計	329,585	307,506
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28,668	45,392
繰延ヘッジ損益	1,373	611
為替換算調整勘定	9,092	20,167
退職給付に係る調整累計額	△4,819	△4,309
その他の包括利益累計額合計	34,313	61,861
新株予約権	223	219
非支配株主持分	25,691	24,209
純資産合計	389,814	393,796
負債純資産合計	1,026,415	1,043,526

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
収益	653,032	646,309
売上原価	376,157	368,207
売上総利益	276,874	278,101
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	108,293	117,488
退職給付費用	4,588	5,172
賞与引当金繰入額	19,051	21,164
役員退職慰労引当金繰入額	106	128
のれん償却額	9,968	9,246
貸倒引当金繰入額	△137	604
その他	98,920	108,667
販売費及び一般管理費合計	240,791	262,472
営業利益	36,083	15,629
営業外収益		
受取利息	316	373
受取配当金	1,874	2,025
為替差益	1,191	273
投資事業組合運用益	465	-
その他	1,199	1,390
営業外収益合計	5,046	4,062
営業外費用		
支払利息	377	998
持分法による投資損失	218	138
投資事業組合運用損	-	537
その他	758	1,020
営業外費用合計	1,354	2,694
経常利益	39,775	16,996
特別利益		
投資有価証券売却益	1,125	1,312
関係会社株式売却益	501	21
段階取得に係る差益	507	-
権利譲渡収入	350	-
その他	101	168
特別利益合計	2,585	1,502
特別損失		
固定資産除却損	81	381
減損損失	36	610
投資有価証券評価損	268	3,463
事務所移転費用	193	506
特別退職金	523	2,774
その他	430	406
特別損失合計	1,534	8,143
税金等調整前四半期純利益	40,827	10,355
法人税、住民税及び事業税	7,742	9,479
法人税等調整額	10,632	4,386
法人税等合計	18,374	13,865
四半期純利益又は四半期純損失(△)	22,452	△3,509
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,306	1,796
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	20,145	△5,306

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	22,452	△3,509
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,719	15,605
繰延ヘッジ損益	△645	△1,455
為替換算調整勘定	15,245	10,806
退職給付に係る調整額	172	510
持分法適用会社に対する持分相当額	529	80
その他の包括利益合計	5,583	25,546
四半期包括利益	28,035	22,036
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	28,550	22,241
非支配株主に係る四半期包括利益	△515	△204

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	40,827	10,355
減価償却費	8,255	9,218
減損損失	36	610
のれん償却額	9,968	9,246
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△33,996	△18,585
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△842	△642
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△87	431
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	31	94
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△230	695
受取利息及び受取配当金	△2,190	△2,398
支払利息	377	998
為替差損益 (△は益)	△739	△451
持分法による投資損益 (△は益)	218	138
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,094	△1,293
投資有価証券評価損益 (△は益)	268	3,463
特別退職金	523	2,774
売上債権の増減額 (△は増加)	102,582	45,134
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△16,783	△22,372
仕入債務の増減額 (△は減少)	△38,046	△58,658
前受金の増減額 (△は減少)	19,500	16,502
預り金の増減額 (△は減少)	36,094	11,049
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	58	250
その他	△25,879	△16,017
小計	98,852	△9,454
利息及び配当金の受取額	2,321	2,603
利息の支払額	△331	△542
特別退職金の支払額	△1,859	△1,099
法人税等の支払額	△47,985	△10,220
営業活動によるキャッシュ・フロー	50,998	△18,712

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,661	△744
定期預金の払戻による収入	903	976
有形固定資産の取得による支出	△3,666	△5,479
無形固定資産の取得による支出	△7,241	△7,267
投資有価証券の取得による支出	△4,106	△4,220
投資有価証券の売却による収入	1,587	2,208
出資金の払込による支出	△2,683	△49
連結の範囲の変更を伴う子会社株式及び出資金の取得による支出	△5,850	△1,048
連結の範囲の変更を伴う子会社株式及び出資金の取得による収入	1,975	66
連結の範囲の変更を伴う子会社株式及び出資金の売却による支出	△825	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式及び出資金の売却による収入	472	9
子会社株式及び出資金の取得による支出	△8,630	△2,647
敷金の差入による支出	△1,047	△271
敷金の回収による収入	838	720
長期貸付けによる支出	△41	△48
長期貸付金の回収による収入	25	809
金銭債権信託受益権の増減額 (△は増加)	2,106	4,004
その他	856	△82
投資活動によるキャッシュ・フロー	△26,989	△13,066
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	△3,860	66,878
長期借入れによる収入	1,895	236
長期借入金の返済による支出	△4,632	△4,908
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△744	△1,000
自己株式の取得による支出	△2,341	△3,286
子会社の自己株式の取得による支出	△1,001	-
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式及び出資金の取得による支出	△1,231	△5,345
配当金の支払額	△11,792	△11,250
非支配株主への配当金の支払額	△849	△1,734
非支配株主からの払込みによる収入	107	662
その他	△7	33
財務活動によるキャッシュ・フロー	△24,458	40,284
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,330	4,512
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	6,880	13,018
現金及び現金同等物の期首残高	180,697	159,081
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△179	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	187,398	172,100

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間及び当第3四半期連結累計期間において、当社及び当社の連結子会社は、新聞、雑誌、ラジオ、テレビ、デジタルメディア等各種媒体における広告業務の取り扱い、及び広告表現に関する企画、制作並びにマーケティング、PR等のサービスの提供を主たる業務としており、事業を集約し単一セグメントとしているため記載を省略しております。

<参考情報>

I. 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)における地域別の業績及び海外収益の状況は、以下のとおりです。

i. 地域別の業績

(単位：百万円)

	日本	海外	計	消去 又は全社	連結
収益					
(1) 外部顧客からの収益	483,853	169,179	653,032	—	653,032
(2) セグメント間の内部 収益又は振替高	4,086	2,600	6,687	(6,687)	—
計	487,940	171,780	659,720	(6,687)	653,032
売上総利益	208,868	72,352	281,220	(4,346)	276,874
営業利益又は営業損失(△)	58,053	△5,851	52,201	(16,118)	36,083

ii. 海外収益

(1) 海外収益(百万円)	181,901
(2) 連結収益(百万円)	653,032
(3) 連結収益に占める海外収益の割合(%)	27.9

(注) 「海外」に区分される主な国又は地域

アメリカ、カナダ、ドイツ、イギリス、フランス、オランダ、トルコ、ロシア、中国、台湾、韓国、タイ、マレーシア、シンガポール、ベトナム、フィリピン、インド、オーストラリア

II. 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)における地域別の業績及び海外収益の状況は、以下のとおりです。

i. 地域別の業績

(単位：百万円)

	日本	海外	計	消去 又は全社	連結
収益					
(1) 外部顧客からの収益	473,754	172,554	646,309	—	646,309
(2) セグメント間の内部 収益又は振替高	9,369	3,703	13,073	(13,073)	—
計	483,124	176,258	659,382	(13,073)	646,309
売上総利益	209,918	77,289	287,207	(9,105)	278,101
営業利益又は営業損失(△)	44,623	△7,666	36,956	(21,327)	15,629

ii. 海外収益

(1) 海外収益(百万円)	184,654
(2) 連結収益(百万円)	646,309
(3) 連結収益に占める海外収益の割合(%)	28.6

(注) 「海外」に区分される主な国又は地域

アメリカ、カナダ、ドイツ、イギリス、フランス、トルコ、中国、台湾、韓国、タイ、マレーシア、シンガポール、ベトナム、フィリピン、インド、オーストラリア

(重要な後発事象)

該当事項はありません。